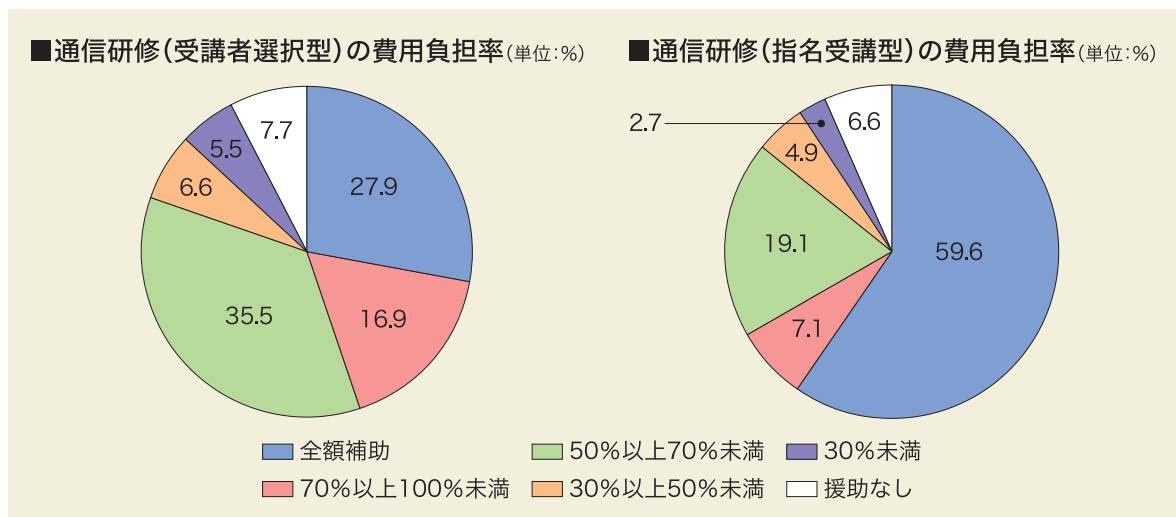


# 社員の自由意志で受講した 通信研修費の全額会社負担27.9%

NUMBER



今回は産業能率大学の「通信研修の活用実態に関する調査」の一部を紹介します。  
通信研修の活用目的についてアンケートをとったところ、次のような回答が上位を占めました。

- 「階層や役割ごとに求められる知識・スキルの向上をはかるため」52.5%
- 「資格取得を促進するため」51.4%
- 「社員のキャリア意識を醸成するため」44.8%
- 「部門ごとに求められる知識・スキルの向上をはかるため」44.3%
- 「社員のモチベーションを高めるため」42.6% (複数回答有)

全体的に見ると、階層や部門ごとに求められる役割認識や知識・スキル習得といったビジネスパーソンとしての土台づくりや自社の経営理念・価値観、キャリア意識・モチベーション向上といった意識づけに活用されているようです。

グラフは、受講者選択型(社員の自由意志で受講)と指名受講型(対象層および対象コースを会社や上司が決定して受講)に分けて、通信研修を修了した場合の会社の費用負担率を示しています。

受講者選択型では、全額補助が27.9%ですが、指名受講型では59.6%と約6割に達しています。いずれの場合も「半額以上を支援する」と答えた割合が8割を超えています。